

# 責任

★学生時代と違い責任が生ずることを実感した。気を引き締めて毎日過ごす。家族や友人に感謝している。

★選挙権を得た。その分責任がある。今までのように甘くはないと思っている。家族や友人に感謝している。

★社会人に仲間入りしたことを自覚した。毎日が勉強。

★今の気持を大切に維持（大人としての責任を自覚）。



# 新成人の声

## ふるさと

★矢板は空や空気がきれい。

★矢板はまちづくりが、下手だと思う。お年寄りが多く、若い人は退屈だと思う。車がないと買い物も行けない。

★早く生活に適応したい。矢板については人を呼ぶイベントが少ない。

★これから勉強して将来のことを考える。矢板の良さを見い出したい。

★新幹線は、ぜひ片岡に停まってほしい。そうすれば、矢板もにぎやかになるのではないか思う。

# 夢

★これからもっと頑張れと自分に言いたい。

★矢板から通える大学なので、矢板に残り地元を盛り上げたい。自分で会社を立ち上げたい。

★福祉の勉強をしているので、ぜひ福祉の事業をやりたい。

★今、絵を勉強しているので、絵で生計を立てたい。

★公務員を目指している。

★警察官になりたい。

★成人式に参加し、みんなと会えて楽しかった。実行委員の皆さん素晴らしかったですね。



市民憲章唱和



**Iさん** (塩原在住)  
現在、旅館で接客の仕事をしています。一度就職しましたが自分に合わなかったため転職しました。泊まりにいった所のおもてなしがとても良かったので次の仕事に選びました。体力的にはきついいところもありますが、お客さまに喜んで貰えるのが嬉しく、やりがいがあります。矢板は住み心地がよく懐かしい思いでいっぱいです。結婚して子どもが生まれたらまた戻ってくるかもしれません。

**Aさん** (くまら市在住)  
結婚して主婦業をしています。主婦をしながらパートをしていて、一歳三カ月の男の子のママです。若いうちに結婚し、家をや子育てそれにパート勤めで大変ですが、子どもの笑顔をみると元気になります。今の生活には満足しています。矢板のイメージは、やはり「リノゴがおいしい！」かな。

**突っ込みインタビュー**  
(今の気持ちや環境などを、もう少し突っ込んで聞いてみました。)

**Wさん** (市内在住)  
大学生の二男が成人なので、式に参加しました。まず感じたのは新人の出席の少なさですね。それに父兄の方の参加も少なく寂しいです。女性は振袖姿で前撮りをするので、二回着付けをするのは経済的にも大変で、出ないという人もいるとか聞いたことがあります。長男の中学時代は荒れていた時期で成人式も少し賑やかでしたが、今年は静か

です。でもちよつと物足りない感じがあります。なんとなくか私たちの時代はもっと厳肅な雰囲気がありましたね。時代の相違なのかな。それでも式が始まる前に子どもたちが懐かしがって集まっている姿を見たときは、ああ変わらない姿もあるなと思いました。子どもたちには信念を持ち、協調性を持った、いち社会人として進んでほしいです。

